

令和2年10月15日

企画書

公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟
理事 社会連携・広報委員長
澤 朋宏

タイトル：「野口聡一さん三度目の宇宙へ！」応援キャンペーン

目的：11月に、日本連盟アンバサダーでもある宇宙飛行士の野口聡一さんが、有人宇宙船「クルードラゴン」の運用初号機にて国際宇宙ステーション（ISS）へと向かわれます。この、民間宇宙船の実用化という人類にとっての大きな節目となる事業の実施にあたり、野口さんを日本のボーイスカウトを挙げて応援するとともに、全国のスカウトに対しても難題に取り組む姿勢を励ます機会を提供し、この応援企画自体がボーイスカウト運動のPRに繋がることを目指す。

実施期間： 令和2年10月下旬（打ち上げ予定日に先立ち）
～令和3年6月ごろ（地球への帰還予定日の2ヶ月後）

実施内容：①「野口聡一さん再び宇宙へ！」HPを制作する
－野口聡一アンバサダーの紹介（BS歴等のまとめ）を行う
－JAXA野口宇宙飛行士ページへのリンク
<https://astro-mission.jaxa.jp/noguchi/>
（上記HPに、打ち上げ生配信へのリンクあり）
－実施内容②の紹介とプロフィール用フレームの配布
－実施内容③の紹介と展開

②野口さん応援フレーム（SNS用）の配布（別添図-1参照）

上記HPにてダウンロード可能とし、加盟員らが個人で使用するSNSアカウントでのプロフィール写真を、このフレームを用いたものに変更することで応援の気持ちを示す。

変更の際、「#野口聡一」「#boyscout」のハッシュタグをつけて発信することで、検索にヒットしやすくなり、本運動と野口さんとの関係やそのチャレンジを応援する気持ちを社会にアピールできるようにする。その方法の紹介などは、上記①のホームページ上にて行う。

③野口さん応援ワッペンの頒布（別添図－2 参照）

今回のミッションを応援するワッペンを制作する。制服右胸ポケットに着用できることとし、着用期間は野口さんの地球への期間時までとする。

このワッペンを着用する際には、家族や隊の仲間の前で、これから自分が「挑戦」することを表明し、その挑戦をし続けることの証として着用する。

また、その挑戦内容を紙に書くなどして明示し、ワッペンとともに撮影した本人の写真を SNS などに投稿し、その際、「#挑戦をやめない」「#boyscout」とハッシュタグをつけることを推奨する。

（これにより、JAXA が展開する「#挑戦をやめない」ツイート企画に連動し、検索ヒット率を上げて、本運動のアピールを目指す）

また、上記①のホームページ内に、Twitter と Instagram の収集表示欄を設け、上記のハッシュタグをつけた投稿を自動収集して表示することにより、各加盟員の挑戦を日本連盟としても後押しすることを目指す。

このワッペンの製作数は 5,000 とする。納品可能時期は 10 月末～11 月初旬。頒布価格は 1 枚 330 円（税込み）とする。各県連盟に 264 円（税込み・一部返品可）で卸す他、エンタープライズのオンラインショップでも直販する。

別添図－1 SNS用フレーム



Go for it, Soichi!! (=野口さん、頑張っ！)

2020-2021 は、野口さんの宇宙滞在期間を年号で表したもの

SCOUT SHIP は、宇宙船のことを SHIP と訳すことから、野口さん（ボーイスカウト）が乗る宇宙船ということの意味したもの。また、「SCOUT」に接尾語の「SHIP」をつけたようにも見えることで、「SCOUTSHIP」・ひとりのボーイスカウトとしての矜持、尊厳を暗に表す言葉とした。

別添図－2 ワッペンデザイン



上記 SNS 用フレームの要素に、滞在先である ISS の絵柄や、ユリの紋章を加えて、ボーイスカウトをアピールしたデザイン。

また、JAXA のロゴでは宇宙飛行士の数の星が散りばめられるため、7つの星がデザインされるが、類似を避けて、ボーイスカウトのおきてを表す8つの星を散りばめた。